

モニタリング実施報告書

令和4年度（定期）（本市）モニタリング実施報告書

施設名	那覇市松山公園文化交流施設
所在地	那覇市久米2丁目30番6号他
指定管理者	名称 沖縄華僑華人PMコンソーシアム 代表者 会長 東江 芝軍 住所 那覇市首里末吉町4丁目1-22 電話 098-894-7648
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年度間）
モニタリングの実施方針・方法等	・本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を「業務報告書」、「事業報告書」等により把握しました。 ・業務履行等モニタリングシート等を確認した結果を「モニタリングの総合コメント」、「今後の業務改善に向けた方針」に記載しました。
担当部課（問合せ先）	都市みらい部公園管理課 TEL：098-951-3239 内線 2332 E-mail：B-KOUEN001@city.naha.lg.jp

モニタリング総合コメント（本市）

令和4年度は、同年7月8日にリニューアルオープン、夜間景観創出のためのライトアップを開始すると共に、営業時間を拡充して9:00～21:00とした。新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を注視しながらも、徐々に来園者数も戻ってきている印象である。令和5年1月よりクルーズ船の受け入れも再開され、インバウンドや国内団体旅行も徐々に回復の兆しが見られる。

クニダテラスの歴史展示室は、久米エリアに関する資料展示のほか、広く沖縄の歴史伝統に係る資料を追加展示する事で、利用者の満足度向上に努めた。

交流室にあっては、アクリル板及び手指消毒液を設置するなどして、引き続き新型コロナウイルスの感染防止策を講じながらの通年営業となった。

一方でチュンジー広場も通年営業としながら、施設自体の利用促進のため周知を促すと共にレンタル音響機材を新設するなどして利便性の向上を図った。徐々にイベント等による稼働向上の兆しが見られる。

飲食店の現テナント入居者は令和4年度末をもって退去。令和5年6月より新規テナントが入居している。

今後の業務改善等に向けた方針（本市）

1 改善・是正事項

- ・ 消防訓練の実施がなされておらず、次年度以降は実施を徹底する。
- ・ 市民参画による講座や事業の実施をより積極的に実施する。

2 課題事項

- ・ 市民参加型のイベント実施回数の増加をはかる。

3 最重要事項

- ・ コロナ過の終息に伴う入園者数増を目指す（年間10万人）

4 その他

- ・ 利用者の満足度調査をオンラインにより実施する。

1 基本的考え方及び管理体制

(1) 公の施設の設置目的の理解及び市民の平等な利用を図ることについて

- ・ 誰でも気軽に利用できる施設として、条例に則った管理運営を実施することで利用者の平等を確保した。
- ・ 広く県民市民に利用できるよう公式サイトを新規開設、SNSで積極的にプロモーションを展開し、施設の効用を高めていった。

(2) 利用者の安全管理（職員体制、研修指導等）、危機管理（個人情報保護、事故事件、緊急対応等）について

- ・ 「福州園」2名～3名体制、「クニンダテラス」1名～3名体制。
- ・ プライバシーポリシーの策定と公開
- ・ 緊急連絡体制図を策定

2 公の施設のサービス向上及び経費削減

(1) 住民サービスの向上（自主事業、施設利用拡大の方策など）、地域との協働及び活性化（地域団体等との連携、活性化など）について

- ・ 周辺自治会との連携（例：夜間ライトアップ内覧会の実施）
- ・ イベント開催時に周辺住民を無料招待

(2) 管理運用に当たっての経費削減の効果等について

- ・ 定期的巡回での早期発見。（初期対応による修繕費の軽減）
- ・ 専従職員（プロパー）を常駐配置、外注費の削減と業務効率化を図る。

3 団体の概要及び管理運営能力（経営状態）

(1) 指定管理者としての団体等の概要（公の施設と類似施設の運営実績など）、安定的な管理運営（団体の財務状況の健全性、管理運営における財政能力など）について

- ・特に問題なし

(2) 収支計画の内容（収支の積算と事業計画の整合性が図られているなど）、実現の可能性（自主事業の採算性の整合性など）について

- ・特に問題なし。今後は福州園の入園料金収入を増加させていく事で、施設の維持管理費や自主事業費への還元をもって、利用者満足度をより向上させていく。